

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

【教育委員会】

R8.7.30（木）14：00時点

被害状況

【人的被害】

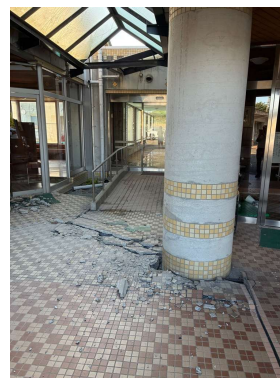
- 教職員の負傷
宇城地域 1 名：骨折 八代地域 1 名：割れた窓ガラスで手に怪我
- 児童生徒の負傷
上益城地域 1 名：転倒による腰強打
宇城地域 1 名：イオンモールで物が落下し頭に切り傷。
八代地域 2 名：公園で建物の下敷き、トタン屋根崩落により頭部に怪我
- 教育庁職員の人的被害報告なし。

【物的被害】

- 学校 58 校（県立 32 校、市町村立 26 校）
 - ・ 八代工業高校：校舎内ガラス破損多数
 - ・ 宇土中・宇土高：フェンスの倒れ、建物のひび
 - ・ 松橋西支援学校：地割れ、柱の割れ多数
 - ・ 八代市立龍峯小学校 グラウンド地割れ 校舎損傷
 - ・ 甲佐町立乙女小学校 建物のひび・ずれ 等
- 文化財 32 施設
熊本城：石垣崩落、八代城跡：石垣崩落並びに石塔倒壊、人吉城跡：土砂崩れ、松浜軒：損壊 等
- 社会教育施設 36 施設
熊本県陸上競技場：支柱土台破損、天井コンクリ片落下、藤崎台県営野球場 グラウンドにひび
県営八代運動公園 陸上競技場の液状化 等

【その他】

- 鏡わかあゆ高等支援学校 避難者100名程度（医療的支援が必要な方も含まれている）。避難所運営にあたり、八代市職員 3 人体制では対応できる業務に限られており、同学校教員の負担が続いている。



松橋西支援学校



八代市立龍峯小学校



今後の対応

- 宇城、八代、上益城管内市町教育委員会への学校支援チーム派遣検討
- 危険度判定士（文科省からの派遣）による学校建物の安全確認を開始
- 教育庁HPへの専用ページ開設
- 引き続き、人的被害の安否確認及び物的被害の状況等の確認